夕刊 臺灣日日新報 九月十六日

ファブバの上空に敵機十四機を撃墜

赫々・陸鷲戰闘部隊戰果

【南方基地○○基地十五日發同盟】ニューギニア方面の我が陸鷲戰闘隊は去る十三日ファブバの敵飛行場を攻撃、P40戰闘機三機撃墜を始め十四機を撃墜、その他の地上施設に甚大の損害を與へたことの外、我が方の損害は僅かに戰闘機一機を失ひたのみであつた、尚この日の戰闘において我が陸鷲戰闘隊は敵機の一機に對し一機の割合を以て戰果を擧げたことになる

◇ニューギニア戰線において我が陸鷲戰闘隊と相對峙する敵航空兵力は從來B25爆撃機を主力とし、これにP38、P40戰闘機を加へ、ときにB17爆撃機の參加をも見たのであるが、我が陸鷲戰闘隊はこれら敵機に對し常に壓倒的な優勢を保持しつつ、その擊墜數は敵の我に與へた損害の數倍に上つてゐる

◇ニューギニア戰線における我が陸鷲戰闘隊の戰果は、開戰以來本年六月末までに撃墜破四百數十機に達してゐるが、これに對し我が方の損害は僅かに百數十機に過ぎず、その戰果の大なることは敵の我に與へた損害の數倍に上つてゐることによつても明かである

飛躍的發展を期し
臺灣奉壯團要綱改訂
新發足、皇奉の外廓團體

結婚へ〝汚名〟を除け
司法保護座談會(五)

目覺しい南方圏建設
蜂谷外事部長南方視察談

連日血の滲む訓練
翔ぶ兄鷲に小さい胸は高鳴る
逞しく育ち行く少年航空兵

文化の大輪は見事開花
領ち與へよ〝共榮の實〟を
下條博士、南方視察行を語る

殊勳・不逞の企圖完封
米支空軍グリラ戰粉碎に勇戰
岩村竹俊大尉

大空の決戰へ(一)
機行飛型模
【陸軍省發表】

顚癇
再發防止法
後二國誌
(205)
(出師の卷)
吉川英治作
矢野岡村畫

病膚皮の症頑に
スクッミカ外用

臺灣日日新報　昭和十八年九月十七日（金曜日）　第一万五千六百四十一號　（一）
（第二版）（明治一一年五月九日第三種郵便物認可）
臺灣新報
日本夕刊共六頁
徹脊増産へ電力を
マツダランプ
社會式株東電浦安支電燈

ソロモン依然激戦
敵機六十を撃墜
我が陸海軍輝く戰果

【東京發至急報】大本營陸海軍發表（九月十六日十七時）

ソロモン方面その後の戰況は依然熾烈にして、わが陸海軍守備部隊及びコロンバンガラ島の中間島嶼地區にて有力なる敵軍と激戰を交へると共に、所在わが海軍航空部隊の奮闘と相俟ち、有力なる敵航空兵力の破砕に努めつゝあり、一方ニューギニア東南部方面においては、わが陸軍航空部隊の奮闘により、敵飛行場施設並びに艦船に對し大なる打撃を與へつゝあり、

一、ソロモン群島方面

（一）アルンデル島のわが陸海軍守備部隊は九月十三日約六百の敵を撃退せし外、九月十五、武器彈藥多數を鹵獲せり

（二）ブインのわが海軍航空部隊は九月十四日來襲せる敵飛行機延二百四十機以上を邀撃し地上砲火と相俟ちその六十機を撃墜せり、わが方の損害、自爆未歸還を合せ五機なり

我が水上機隊大活躍

【東京發】中部ソロモン海域方面における我が水上機隊は、敵に對し數次の攻撃を加へ重大なる戰果を擧げつゝあるが、その後の戰況は次の如し

九月十三日午前中五回に亙りB二四コンソリデーテッド二機を撃墜したが、わが方の損害は僅に二機に過ぎず

九月十四日午前中B二四コンソリデーテッド二機を撃墜したが、わが方の損害は僅に二機に過ぎず

九月十五日午前中B二四コンソリデーテッド二機を撃墜したが、わが方の損害は僅に二機に過ぎず

九月十六日午前中B二四コンソリデーテッド二機を撃墜したが、わが方の損害は僅に二機に過ぎず

ブーゲンビルでも二機屠る

時間に亙りブーゲンビル島にB二五爆撃機、ダグラス・アメリカンB二五爆撃機、ロッキード・ハドソンB二八爆撃機延二十八機、戰闘機二十二機の來襲があつたが、わが方の撃墜は僅に二機に過ぎず

ウエツクで十機撃墜

【東京發】中部太平洋ウエツク島方面に對する我が第二回攻撃は、九月十六日午前十時（日附變更線通過）B二四コンソリデーテッド二機を撃墜したが、わが方の損害は僅に二機に過ぎず

ベララベラ島で八機

【東京發】大本營陸海軍部發表（九月十六日十七時）

一、ソロモン群島方面

ムンダを强襲

【東京發】中部太平洋ウエツク島方面に對する我が第二回攻撃は、九月十六日午前十時（日附變更線通過）B二四コンソリデーテッド二機を撃墜したが、わが方の損害は僅に二機に過ぎず

百六十機血祭り

ブイン方面綜合戰果

【東京發】ソロモン方面における航空戰は、ブイン飛行場に對する我が連日連夜の猛攻撃により、敵航空兵力は著しく減殺されつゝあるが、敵は九月十日以來ブイン飛行場に對し、B二四コンソリデーテッド、B二五爆撃機、ダグラス・ボストン、ロッキード・ハドソンB二八爆撃機、P三八、P四〇戰闘機等延二百機以上の大編隊を以て連日連夜來襲し、我が航空部隊は之に對し敢然邀撃戰を展開し、敵機を撃墜すること實に百六十機を數へ、我が方の損害は僅に二十機に過ぎず

呉海軍工廠長に三戸中將補さる

【東京發】呉海軍工廠長に就任發令された三戸由彦中將は、十一月少將、十六年中將、艦政本部出仕兼造船總監に補さる

山崎少將

【東京發】山崎重暉少將は、十一月少將、十六年中將、艦政本部出仕兼造船總監に補さる

濱田少將

【東京發】濱田清少將は、十一月少將、十六年中將、艦政本部出仕兼造船總監に補さる

海軍省公表（十六日十二時）

海軍中將　三戸由彦
（呉海軍工廠長）
海軍少將　山崎重暉
（艦政本部出仕兼造船總監）
海軍少將　濱田　清
（艦政本部出仕兼造船總監）

海軍異動略歴

三戸中將

【東京發】三戸由彦中將は、明治四十四年海軍機關學校卒業、大正十一年機關少佐、昭和十四年海軍機關大佐、同十五年中佐、昭和十六年少將、十六年中將、艦政本部出仕兼造船總監に補さる

山崎少將

【東京發】山崎重暉少將は、大正三年海兵卒業、大正十五年少佐、昭和五年中佐、潜水艦長、潜水艦隊參謀、昭和九年大佐、同十二年海軍航空廠副官、同十五年八月航空廠長、同十六年少將、海上艦船部長を經て現任に至る

濱田少將

【東京發】濱田清少將は、大正五年十二月、兵學校卒業、大正十五年少佐、昭和五年中佐、潜水艦長、昭和九年大佐、同十二年海軍航空廠副官、同十四年八月航空廠長、同十六年少將、海上艦船部長を經て現任に至る

赤軍戰車三百

三臺を撃破

【ベルリン十五日發同盟】ドイツ發表によれば十五日東部戰線のドイツ軍が十四日の戰闘で赤軍戰車三百三臺を撃破したと記

晝夜なしの猛爆

決闘する海鷲を見る（上）

【東京發】第六〇〇海軍航空隊所屬海軍報道班員

ラバウル基地に入隊して戰闘機隊に屬する迄に至つた

ムンダを强襲

【東京發】第六〇〇海軍航空隊は十三日朝B二四コンソリデーテッド・ムンダ飛行場に對し敢然强襲を敢行し、同飛行場の施設に大なる打撃を與へ、更に同夜も執拗なる敵の夜間戰闘機の妨害を排除し、又同日

社說

大和丸東支那海に遭難す

内地航路大和丸は、九月七日午前一時二十分東支那海にて、強烈なる颱風のため遭難し、船体に多大の損害を受けたるも、幸に死傷者なく、同日午後九時半頃、無事上海に入港したり。

創意と工夫を結集

總力擧げ輸送力增強へ

小運送新體制

船員の充足に萬全措置

斤先掘禁止

米は主食物に非ず

東臺灣近く發足

第一期作稻作況

局營自動車

完全防護

完全消化

胃腸整調

栄養充實

づうに丸

外交時報

島内銀行預金激增

企業整備基本要項

早場米集荷對策費

船員確保

小運送業法

荷役力增强

統合の斷を

海陸統合的

戰力增强の

海上輸送力

厚生運信兩當局談

五大運送店

貸出金

決戰體制の

交付方針決定さる

運送業統合西部に卽應

銑後運送人

最も陸路を

船員總會

倉庫自動車運送業組合創立總會

株北商議所

織維出身の

造紙原市開

臨時交付金

兵隊さんに

慰問袋

資生堂の

ハイ初

ビタミンB1の缺乏から起る

脚氣

乳兒腹瀉

胃腸カタル

常習便秘

食慾不振

榮養不良

神經障礙

消化不良

食欲不振

榮養障礙

錠劑バンマドンナ

株式會社アデア化粧品

東京都麹町區有樂町二ノ八

大和丸東支那海に遭難す

内地航路大和丸は、九月七日午前一時二十分東支那海にて、強烈なる颱風のため遭難し、船体に多大の損害を受け、遂に浸水するに至つた。依て三百十九名、昨日午後九時半頃、無事上海に入港したり。

米は主食物に非ず

我が國往昔の主要食物

「これほど馬鹿な國は他にない」とは、當の中央部官僚の言葉である。全くその通りだ。それと同様に「食糧の國」とは、當の中央部官僚の言葉である。それも同様に「食糧の國」とは、當の中央部官僚の言葉である。

小運送新體制

船員の充足に萬全措置

斤先掘禁止

鑛業規則改正に關し

石渡鑛務課長歸任談

企業整備基本要項

總動員事務協議會で檢討

早場米集荷對策費

交付方針決定さる

第一期作稻作況

局營自動車

島内銀行預金激增

船員確保

小運送業法

荷役力增强

統合の斷を

海陸統合的

戰力增强の

海上輸送力

厚生運信兩當局談

五大運送店

貸出金

決戰體制の

東臺灣近く發足

運送業統合西部に卽應

銑後運送人

最も陸路を

船員總會

倉庫自動車運送業組合創立總會

株北商議所

織維出身の

造紙原市開

臨時交付金

兵隊さんに

慰問袋

資生堂の

ハイ初

ビタミンB1の缺乏から起る

脚氣

乳兒腹瀉

胃腸カタル

常習便秘

食慾不振

榮養不良

神經障礙

消化不良

食欲不振

榮養障礙

錠劑バンマドンナ

株式會社アデア化粧品

東京都麹町區有樂町二ノ八

外交時報

完全消化

胃腸整調

栄養充實

づうに丸

完全防護

ハリバ

米は主食物に非ず

我が國往昔の主要食物

御内帑金を御下賜

畏し・鳥取縣下震災を御軫念

御内帑金を御下賜

畏し・鳥取縣下震災を御軫念

【東京發】畏くも去る十日鳥取縣下に發生した震災に對し御内帑金を御下賜遊ばされる旨、十一日宮内省から發表された

眞心こもる慰問袋の發送など

日婦の軍援行事決る

二十萬會員が擧國一致

【東京發】さきに陸軍當局の慰問袋發送の呼びかけに應じ全國婦人團體の代表者が參集して協議會を開いた結果、日婦會員二十萬が擧國一致の眞心こもる慰問袋を發送することに決定、十日午前十時から日婦本部で發會式を擧行することになつた

軍援の完璧へ

花蓮港市にも

婦人指導員設定

【花蓮港發】花蓮港廳では今回の戰局に鑑み軍援の徹底を期するため、廳内に婦人指導員を設定することとなり、目下人選中であるが、同指導員は廳内の各課を巡回して婦人團體の指導に當るほか、廳内の婦人職員の指導にも當ることとなつた

苦き體驗を活かし斷乎排せ惡疫の侵入

コレラ漸く終熄す

長田會衛生課府醫に要望

【高雄州下を始めとし各地に猖獗したコレラは最近漸く終熄の傾向にあるが、高雄州當局では今後の防疫對策を樹立するため、去る十日午後一時から高雄市役所樓上で高雄州衛生課長、各市郡衛生主任、醫師會長、各市郡醫師會代表者等を招集して防疫會議を開催した、席上長田會衛生課長は今回のコレラ流行に關し「今回のコレラは非常な勢ひで發生し、その發生後僅か十八名の多數に達し、而も發生後僅か二日乃至三日にして死亡するといふ實に恐るべきものであり、多數の生命を奪ひ去つたかが知られるのである、而して大正八年のコレラ大流行以來の大流行で、從つて最大の全島的に猖獗せる傳染病である、殊に今回のコレラは發生當初の頃は發生地が高雄州下に限られてゐたが、その後急速に全島に蔓延するに至つたのは、交通機關の發達、特に自動車交通の頻繁、海水の使用並に漁獲物の消費、流行地よりの旅客の來往、又はコレラ菌保有者の入島等、その傳播の原因は數へ來れば實に枚擧に遑がないが、特に今回のコレラ菌は從來のものに比し感染力が强烈であ

決戦教育に邁進
全学徒を皆兵組織に
四年生以上の学徒に
来年三月から

青年教育に新体制
青年学校義務制に備へ
全青年学校更に廿四校

軍事教練を強化
中等学校以上に
来年四月から

学徒の戦力化
学徒動員本部を設置
文部省に

学徒の勤労動員
来年は既に百七十万
軍需生産増強に拍車